

# 遠野市土砂・浸水ハザードマップ【小友町版】

Tono City Landslide and Flood Hazard Map [Otomo-cho]

土砂灾害や水害から自らの命、家族の命を守るために！

大雨による土砂災害や水害から命を守るために、日頃からの備えや大雨の際の気象情報や遠野市からの避難情報を入手し、避難行動に結び付けることが重要です。このマップはお住まいの地域の土砂災害や水害の危険性のある区域を示していますので、事前に把握し災害への備えをお役立てください。

平成28年8月 台風第10号  
土淵町小鳥瀬川の様子

保存版

## 土砂・浸水ハザードマップの使い方

~適時適切な避難を行うために、家族や地域でステップ①~③を確認しましょう~

### ステップ① 自宅や学校・職場には、どのような危険があるか確認しましょう

自宅等が土砂災害の起いやすい場所か浸水被害の可能性がある場所かを確認しましょう。  
指定緊急避難場所又は最寄の安全な場所を確認し、そこまでの経路や移動手段について計画しておきましょう。

### ステップ② 市から発令される避難情報、防災情報について確認しましょう

各自、各家庭がどのタイミングで避難行動を取ることが望ましいか認識しましょう。【⇒避難情報の内容・解説へ】  
携帯電話等で防災情報を入手できるようにしておきましょう。【⇒防災情報の入手先へ】

### ステップ③ もしもの時に備えて考えておきましょう

遠野市防災マップを見ておきましょう。  
緊急的な対応について事前に考えておきましょう。  
避難所までの移動が危険と思われる場合は、近くのより安全と思われる建物（高い建物、川や山から離れた建物）へ  
外出する危険と思われる場合は、建物内より安全と思われる部屋（上階の部屋、山からできるだけ離れた部屋）へ

## 避難情報の内容・解説

土砂災害や水害から身を守るため、遠野市から発令される避難情報には、以下のものがあります。  
災害が切迫した場合は、状況に応じて段階を跨ぎますに発令する場合があります。

情報	発令時の状況	とるべき行動
<b>避難準備情報、高齢者等避難開始</b>	避難勧告や避難指示（緊急）が発令する事が予想される場合	<input type="checkbox"/> 避難に時間をする人（ご高齢の方、障害のある方、乳幼児等） とその支援者は避難を開始しましょう。 <input type="checkbox"/> その他の人も情報に注目し、避難の準備を整えましょう。
<b>避難勧告</b>	災害による被害が予想され、人の被害が発生する可能性が高まった場合	<input type="checkbox"/> 速やかに避難場所に避難しましょう。 <input type="checkbox"/> 避難場所への立退き避難は危険が及ぶような状況の場合は、「近くの安全な場所」 <sup>※1</sup> への避難や「屋内安全確保」 <sup>※2</sup> を行いましょう。
<b>避難指示（緊急）</b>	災害が発生するなど状況が悪化し、人の被害の危険性が非常に高まった場合	<input type="checkbox"/> まだ、避難していない人はただちに避難場所へ避難しましょう。 <input type="checkbox"/> 外出がかかるまでに危険を及ぼしかねない状況の場合は、「近くの安全な場所」 <sup>※1</sup> への避難や「屋内安全確保」 <sup>※2</sup> を行いましょう。
<b>避難時に危険が及ぶ状況（例）</b>		
<ul style="list-style-type: none"> <li>・夜間や急激な雨で避難経路の状況がわからない</li> <li>・ひざまで浸水している</li> <li>・水の流れが速く、倒木等の浮遊物が流れている</li> </ul>		
<b>とるべき行動</b>		<b>より高いところへ！</b>
<b>避難先（例）</b>		<b>より安全な場所へ！</b>
近くの安全な場所への避難 河川や山から離れた小高い場所、近隣の堅牢な建物 屋内安全確保		 

## 遠野市土砂・浸水ハザードマップについて

○この地図は、大雨によって発生する土砂災害や過去の浸水範囲（昭和56年台風第15号、平成28年台風第10号）、各地区的避難場所等を示したものであります。

○アイオン台風及び昭和56年台風第15号は、市民の皆さんからの聞き取り及び保存資料で概ねの範囲を示しました。当時と地形事情が変われば水には及ばないケースもありますので、あくまで避難行動の参考にして下さい。

○猿ヶ石川と早瀬川の浸水想定区域（遠野市・松崎町版掲載）は、岩手県が定めたもので、50年に1回起こる雨（1時間に46.5ミリ）が降った場合を想定しています。他の支川や小河川は実際に起った浸水区域です。

○佐比内ため池（上郷町版掲載）の浸水範囲は、地震時にによる浸水被害の範囲であり、大雨時の浸水範囲ではありません。ため池満水において、堤体が地震により時間かけて徐々に地盤を崩壊して破壊する反復した場合の下流の浸水範囲です。

○要配慮者利用施設とは、「社会福祉施設、学校、医療施設等の主として防災上の配慮を要する者が利用する施設」とされています。

○急傾斜地陥落エリア・土石流危険エリアは、岩手県の調査により、地すべり、がれ崩れ、土石流の発生するおそれのある箇所としたものです。この箇所を対象として岩手県が土砂災害防止法に基づく調査により土砂災害警戒区域等の指定を行います。

○ここで指定されていない区域でも土砂災害、浸水被害が発生する場合がありますので注意が必要です。

○各個人の居住地の地図、住宅構造、家族構成等には違いがあるため、適切な避難行動、避難のタイミングは各居住者等で異なりますので、災害種別毎に自宅等が立退き避難が必要な場所なのか、あるいは、上階への移動等で命に危険が及ぶ可能性がなくなるのか、あらかじめ確認・認識することが必要です。

○どのような色覚の方にも比較的見分けやすいように配慮した配色としています。

平成29年8月 遠野市



## 凡例

	指定緊急避難場所兼指定避難所	浸水想定区域
	指定緊急避難場所	Expected inundation area
	（風雨害時使用不可）	0.0m~0.5m未満 0.5m~1.0m未満 1.0m~2.0m未満
	指定避難所	過去の浸水想定区域
	指定避難所利用施設	Past flooded area
	社会福利施設	昭和23年アイオン台風、昭和56年台風第15号、平成28年台風第10号
	病院	
	消防出所	急傾斜地危険エリア
	消防資機材倉庫・水防倉庫	Steep slopes hazard area 土石流危険エリア
	storage of disaster stockpile	Mudslide hazard area



N

W

E

S

0 200 400 800 1,200 m

## 基準水位

猿ヶ石川と早瀬川は水位周知河川に指定されています。水位周知河川では、氾濫危険水位（=特別警戒水位）を定め、この水位に達したときは、その旨を水位または流量を示して通知・周知しています。氾濫危険水位は、洪水による災害の発生のおそれがあり、避難行動を起こす目安となる水位です。

河川	観測所名	水防団機水位	氾濫注意水位	避難判断水位	氾濫危険水位
猿ヶ石川	駒木	1.30 m	1.70 m	2.70 m	3.20 m
早瀬川	上早瀬橋	1.30 m	2.00 m	2.90 m	3.20 m

## 防災メモ

### 緊急連絡先・電話番号

遠野市役所 62-2111 宮守総合支所 67-2111 遠野市消防本部 62-2119

遠野警察署 62-0110 遠野テレビ 63-1711 遠野病院 62-2222

### その他・メモ

（記入欄）

### 防災情報の入手先

北上川ダム統管リアルタイム情報（携帯電話）

北上川ダム統管リアルタイム情報（スマートフォン）

遠野テレビ（雨量）

盛岡気象台HP

（記入欄）

※ 家族の職場や携帯電話など、必要と思われる電話番号は「その他・メモ」欄に記入しましょう。

（記入欄）

「この地図の完成に当たっては、国土地理院の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。（承認番号：平29清使、第308号）」